

INDEX

令和4年度会長挨拶／令和4年度定時総会・4月例会	2
第37回しものせき海峡まつり・源平まつり	3
例会レポート	4
例会レポート／令和4年度会員増強会議レポート	5
公開委員会レポート／行事レポート	6
国際交流事業／日本商工会議所青年部連合会事業／ 山口県商工会議所青年部連合会事業	7
令和4年度前期新入会員	8

硯海

発行

下関商工会議所青年部

〒750-8513 下関市南部町21-19 TEL083-222-3333 ●E-mail yeg@shimonoseki.cci.or.jp



▲ウェブサイト



令和4年度
下関商工会議所青年部
第43代会長 中尾 宏至

【会長挨拶】 半年を振り返って

令和4年度がスタートして半年が過ぎました。今年度は、一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症の影響でやむなく縮小してきた活動を何とか再開させたいとの思いで年度当初より取り組んで参りました。4月に行われました「定時総会」では、定時総会後の懇親会までは開催する事はできませんでしたが、「会長就任披露会」として、来賓の皆様をお招きして会長所信を述べさせていただき、共に活動するメンバーの紹介もできました。また、コロナ禍で青年部の難しい舵取りを担っていただいた第41代戎屋会長と第42代高山会長をご紹介できたことも大変うれしく思っています。

5月には、下関YEGのメイン事業であります「第37回 しものせき海峡まつり・源平まつり」を3年振りに開催することができました。「コロナ禍でもできる集客イベント」を合言葉に、下関YEGメンバー同士でアイデアを出し合い多くの関係者の協力を得て開催できたことはとても良い経験となりました。



未だ新型コロナウイルス感染症の影響が残る今年度ですが、今置かれている環境下でできる事を考え続けて活動してくれる下関YEGのメンバーに心より感謝しています。今後も「感謝と笑顔」を忘れず、仲間を信じ仲間と共に活動して参りたいと思います。

最後になりましたが、関係者の皆様には平素より私たち下関YEGの活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げますと共に、引き続きご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年度定時総会・4月例会

4月8日(金)下関グランドホテルにて、令和4年度定時総会を開催しました。まず、令和3年度 優秀会員3名・優秀新人3名を表彰し、さらに会長賞として3委員会が選ばれました。その後、本会主旨の議案審議が行われました。

- 第1号議案 令和3年度事業報告書(案)並びに収支決算(案)
- 第2号議案 令和4年度役員(案)について
- 第3号議案 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案) について

いずれも満場一致で承認され、中尾宏至新会長のもと新体制がスタートしました。



引き続き開催された4月例会では、令和3年度の卒会者を紹介し感謝状を贈呈しました。

また、新しく仲間に加わった令和4年度前期新入会員8名が紹介され、中尾会長より会員バッジが手渡されました。

その後、会場を移動し、会長就任披露会を執り行いました。ご来賓からの祝辞として、下関市副市長北島洋平様、そして下関商工会議所副会頭中村高志様よりご挨拶を頂いた後、定時総会で承認された令和4年度下関商工会議所青年部新体制が紹介されました。

ご出席いただいた皆様には5月に行われる海峡まつりのPRとして昨年度作成した動画をご覧いただき、最後にOB会会長松尾明一様より激励のお言葉をいただきました。

多くの皆様から船出をお祝いいただき盛大な披露会となりました。

第37回しものせき海峡まつり・源平まつり

3年ぶりの海峡まつりは天気を味方に付けることができました。コロナ感染対策という例年にはない試みで各イベントの縮小や変更はありましたが、大きなトラブルもなく無事に開催できました。

目玉となる武者は行列こそできませんでしたが、青年部OBの皆様にご協力をいただきメインステージでの勝鬨など会場を大いに盛り上げていただきました。

新入会員によるふく鍋の販売も3年ぶりの光景です。この度の海峡まつり源平まつりではキッチンカーの出店を行い、色とりどりのお店が並び華やかさが演出できました。



5月3日(火)に、第37回しものせき海峡まつり「源平まつり」を3年ぶりに開催することができ本当に良かったです。この2年間、「源平まつり」は新型コロナウイルス感染拡大防止により残念ながら中止となってしまいましたが、今年度はガイドラインに沿って中止をせずに、開催のできる内容での準備、開催をいたしました。会場内の配置変更、参加者の抗原検査の実施や不特定多数の来場者が見込まれる会場を仕切って、出入口を設け入場者数に制限をかけるという新しい形のもとで感染対策をしっかりと行い実施いたしました。

ご協力をいただきました関係諸団体の皆様、そしてYEGのメンバーに心より感謝を申し上げます。来年こそは通常開催できるように願っております。

源平まつり実行委員長
藤村 真琴



コロナ禍で様々なことが制限される中、第37回しものせき海峡まつり・源平まつりに多数のご来場、そして多数のご参加をい

ただきまして誠にありがとうございました。

一昨年、昨年とやむなく中止となりましたが、今年は感染症対策にしっかり取り組んで無事3年振りに開催することができました。これも実行委員会の皆さんをはじめご協力頂いた関係機関、関係団体、YEGメンバーの皆さんのご理解とご協力の賜物であり、心からお礼を申し上げます。

今年のまつりの経験、反省を活かして第38回しものせき海峡まつり・源平まつりが今年以上に皆様に楽しんでいただけるまつりになるようにしっかりと準備を進めて参ります。

今後もより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

また来年皆様にお会いできることを楽しみにしております。

本当にありがとうございました。

源平まつり副実行委員長
西田 剛



第37回しものせき海峡まつり・源平まつりに多数のご来場、ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。3年ぶりの

開催となりましたが、晴天にも恵まれ無事に開催することができました。武者と笑顔で写真を撮るご家族やステージ・ブース内で楽しむお子さん達の姿を見て、開催できて良かったなと感じております。今年の源平まつりは下関市内でも久しぶりのお祭り行事再開ということで、街を盛り上げようと各関係諸団体・ボランティアスタッフ・OB会・地域の皆様が積極的にご協力下さいました。またコロナ禍の中、新しい試みでの開催となりましたが、ご理解と多大なご支援をいただき、感謝申し上げます。第38回源平まつりは、今回の経験と反省を活かして来場される皆様がさらに楽しめるよう準備して参りますので、来年もどうぞよろしくお願い致します。

源平まつり副実行委員長
福田 秀幸



しものせき海峡まつり源平まつりが3年振りに開催することが決まり最初は例年通りのフルパッケージでの開催と思っていましたが、やはりコロナ禍ということもあり規模を縮小しての開催となりました。何より3年振りということでスタッフ会議や色々な準備、段取り、連絡等忘れていた部分もあり関係諸団体の皆様方にはご迷惑お掛けしたと思います。すみませんでした。今回は例年と違い色々な変更点がありました。会場のバリケード設置、グルメ屋台村をキッチンカーに変更、ステージ前での餅まきを餅配りに変更、そして武者行列はOBの先輩方に協力していただき源氏・平家の「ゆかりの地」を巡っていただきました。暑い中、甲冑を着て来場者様と写真撮影、そして会場を盛り上げていただき我々青年部の為にご協力いただきありがとうございました。そして中尾会長と藤村実行委員長のお二人は祭りが無事に終わるまでプレッシャーで気が休まらなかったと思います。本当にお疲れさまでした。

僕は地域活性化委員会の副委員長という立場でしたが西田委員長 福田副委員長 そして地活メンバーの皆にまかせきりだったな、もっと動けたのではないかと反省しております。最後になりますが今回の祭りは3年振りであることとコロナ対策のWパンチで例年通りの祭りとはいかず変更点が多くありました。次年度は引き継ぎをしっかりと今回の祭りを更に練り上げてよりよい祭りにしていけたらいいと思います。第37回しものせき海峡まつり源平まつりにご協力いただいた皆様 本当にありがとうございました。

源平まつり副実行委員長
坂本 尚弥

5月 例会

令和4年度前期新入会員3分間スピーチ・ 第37回しものせき海峡まつり・源平まつり打ち上げ

会員開発委員会
地域活性化委員会

5月9日(月) 下関グランドホテルにて、5月例会「新入会員3分間スピーチ」および「第37回しものせき海峡まつり・源平まつり打ち上げ」を開催しました。

今年度は前期で8名の新入会員が下関YEGの新たなメンバーとなり、つい先日の海峡まつりが終わり、休む間もなく迎えるこの3分間スピーチは新入会員にとっては試練となります。

会員開発委員長、副委員長も見守る中、それぞれの個性を出しながら3分間スピーチが行われました。

その後、会場を移動し「第37回しものせき海峡まつり・源平まつり打ち上げ」が行われました。3年ぶりの開催を無事に終えることができた「しものせき海峡まつり・源平まつり」事業規模の縮小、関係団体の参加も例年より少ないまつりになりましたが、大きな事故やトラブルもなく開催できました事、関係団体の皆様に心より御礼申し上げます。



下関YEG会員増強大会議

6月8日(水) 海峡ビューしものせきに於て6月例会を開催しました。

今年度下関商工会議所青年部の課題として掲げている会員増強をテーマに、歴代会長OBを6名お招きし、現役会員会長経験者2名を加えた8名の会長が一同に集結する豪華な例会となりました。

例会では、会員の推移や事業参加率を数値化したデータを参照し、歴代会長OBから当時の組織体制や事業内容・会員増強に向けて取り組んだことなど、各年度の実情をお話いただくディスカッション形式で進行していきました。

歴代会長OBからの貴重なお話、体験を現役会員一同熱心に聞き入っていました。

会員増強について今一度考える機会を設ける例会となり、懇親会も多数の参加で盛り上がりしました。

広報委員会

6月 例会



7月 例会

職場で役立つ、心理学に基づく今どきのコミュニケーション

経営委員会



7月8日(金)に、下関商工会館にて経営委員会担当の7月例会「職場で役立つ、心理学に基づく今どきのコミュニケーション」を開催しました。

心理学を学ばれている濱崎康一OBを講師に迎え、「現代のリーダーに求められるコミュニケーションスキルを学ぶこと」を目的に「実践的で日常で使えるコミュニケーション」について心理学的に解説いただきました。

「話し方」や「聞き方」に関する選りすぐりの書籍7冊や、職場で使えるコミュニケーション術、雑談力や質問力、怒りの正体、人間関係がうまくいく方法、リーダーに求められるものなど、どれも普段から会員メンバーが思い悩む内容でした。

濱崎氏自身の体験談を交えながら、現役会員とのやりとりを随所に入れた例会は多くの情報と学びを得られるものとなりました。



セレモニー

8月8日(月)に、8月例会を開催しました。当初の予定では毎年8月に恒例となっている「女性会・OB会親睦例会」が企画されていました。しかしながら、市内での新型コロナウイルス感染者の増大という状況があり、残念ながら予定していた例会を中止し、セレモニーのみの開催となりました。

YEGメンバーとも大変楽しみにしており、今回の中止は非常に残念な思いではありますが、女性会・OB会の皆様と親睦を深めることのできる日が再び訪れることを楽しみにしています。

例会当日はセレモニーのみとはいえ、多くのメンバーが参加しました。会員交流委員会をねぎらうと共に、今後の青年部活動が通常どおりに開催されることを祈念するメンバー同士の想いが垣間見える例会となりました。

会員交流委員会

8月 例会



9月 例会

今からでも間に合う健康貯金!

総務委員会

9月8日(木) 下関市体育館にて、9月例会「今からでも間に合う健康貯金!」を開催しました。

9月例会では『健康』をテーマに運動と食事について学び、将来にわたり健康な身体を手に入れる契機とすることを目的として総務委員会が企画しました。パーソナルジムを経営し野菜ソムリエの資格を持つ藤原千浩会員が講師となり、「食」についての講義を行い、その後、「継続的にできるトレーニング」に参加したメンバー全員で実際にトレーニングを行いました。

日頃何気口にしている食事の栄養素や役割・リスクについて、食事の良い例・悪い例や食事の選び方などを解説してくれました。また、飲み会があった際に気をつけたほうが良い食事のとり方などYEGならではの食事の悩みなどの話もありました。トレーニングではペットボトルをつかった自宅でもできる簡単トレーニングを伝授してくれました。また、トレーニングをする際に鍛える場所によってどこに効果があるのか、正しいトレーニングの姿勢・フォームなど説明を入れながら進んでいきました。

簡単そうに見えて意外とハードなトレーニングでしたが、運動と食事がいかに大事かということ体を動かしながら学ぶことができ、大変有意義な会となりました。



令和4年度会員増強会議レポート

今年度、下関商工会議所青年部では中尾会長の想いにより、会員増強への取り組みを見直し強化しました。まずは現状の把握と今後の予想から始まり、新たな会員獲得のために会全体で計画的に進めてきました。

会員開発委員会が主体となって幾度となく会議を重ねるなかで、これまでと比べて大きく変化したのがあります。それは全会員が自分事としてとらえること、「今年は何人入れる」という目標をもって動くこと、具体性のあるアプローチで会員獲得につなげることなどです。

現状把握で見えてきた足元の状況は、正に会の継続危機と呼べるほど深刻なものでした。そこから脱却するためにはいまこのタイミングで動かなければいけないという切迫した思いもあり、その結果後期入会は9名の新入会員を獲得することができました。例年、前期入会よりも後期入会は人数が少なくなる傾向がありましたが、見事にそれを打ち破る結果となり、会員増強会議の成果がでた形となりました。



会員開発委員会委員長 秋森 和也



今年度、私は会員開発委員長を拝命いたしました。会員開発委員会は新入会員が配属される委員会ですが、従来の役割である「研修」に加え、「増強」の役割があります。中尾会長を中心に多くの熱意ある会員とともに、単に新入会員を増やすだけでなく、下関YEGの現状を共有し、これから目指す方向性について議論を行ってきました。

諸先輩方と多くの会員のおかげで令和4年度にも多くの新入会員が入会し、今後ますます下関YEGの活動が活発になると思います。まだ本格的に「増強」に取り組んで半年間ですが、確実に成果があります。

これからも「入会したい」と思える下関YEGを目指したいと思います。次回の入会申込時期は、令和5年2月末までです。下関YEGに興味がある方がいらっしゃれば是非お近くの下関YEGの会員までご連絡ください!

公開委員会レポート

「下関YEG版しものせき海峡まつり・源平まつりを楽しもう！」

4月22日(金)、会員開発委員会による公開委員会が開催されました。

末次OBを講師にお招きし、下関YEGが大切にしてきたしものせき海峡まつり・源平まつりを知るとともに、今年度のしものせき海峡まつり・源平まつりに対する熱気を高め、まつりを楽しんでもらえるよう、末次OBの体験談を交えながら熱く語っていただきました。華やかにみえるまつりの裏側にあるYEGスタッフの献身さやまつりでの苦難、まつりを通して得ることのできた信頼や仲間大切さなどをお話いただき、令和4年度前期新入会員をはじめとする参加メンバー全員が熱心に聞き入っていました。



ビジネス着こなし「きほん」の「き」

8月19日(金)、会員開発委員会による公開委員会が開催されました。

今回の公開委員会の目的は、スーツを知り、社会人、青年経済人としての教養を高め、また、着こなしを通して信頼関係を構築するための手法を学ぶものでした。

柴田OBを講師にお招きし、「スーツの手入れと身だしなみ」、「ネクタイの結び方とクールビス」、「スーツでおしゃれを楽しむ方法」など着こなしのマナーについて講義いただきました。

新入会員だけでなく現役会員も多く参加し、「スーツ」の基本を深く学べる良い機会となりました。



人付き合いのマナー ～食事編(洋食)～

9月21日(水)、下関グランドホテルにて会員開発委員会による公開委員会「人付き合いのマナー～食事編(洋食)～」が開催されました。入谷OBを講師に迎え、テーブルマナーの講習と実践を行いました。

マナー講習では食事を開始する前のナフキンへの扱い、食事における所作、さまざまな会場における上座下座のきまりなどわかりやすく教えていただきました。その後、料理を楽しみながら実践を行いました。

社交のための会合に出席するには必ず役立つものばかりの講義で、今後の社会活動に活きる大変すばらしい公開委員会となりました。



行事レポート

下関花いっぱい計画

6月5日(日)、21世紀協会様主催の花いっぱい計画に参加しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、YEGメンバーやそのご家族が受付の下関市役所前に集まります。今回の花壇は生涯学習プラザ近くの2カ所を担当します。市役所からは離れています。

花壇では落ち葉を集め、雑草を抜き、土を耕します。雨のおかげか土はやわらかく、作業がはかどりました。土の準備が出来たら、ついに目的の花植えです。YEGメンバーのお子様を中心となり花を植えていきます。

花壇をきれいな花いっぱいになりました。小雨だった天気は、昼前には強い雨が降り出しましたが、本降りになる前に撤収できました。



維新海峡ウォーク

6月12日(日)に開催された「維新海峡ウォーク」に参加しました。

今年で第37回の維新海峡ウォークは東行庵から維新の史跡をたどり、長府城下町、関門海峡沿いの30km(門司港レトロコースは28km)を踏破するウォークラリーイベントです。YEGメンバーは、参加者を先導する「先導者」という大役を与えられ、幟を掲げて30キロを完歩しました。下関の歴史を学びながら、楽しく歩き、日ごろの運動不足解消にもなりました。



第35回関門海峡花火大会 ボランティア

8月13日(土)、『第35回関門海峡花火大会』が開催され青年部から中尾会長をはじめ25名がボランティアスタッフとして参加しました。

3年ぶりの開催となった関門海峡花火大会、当日は天候にも恵まれ、早朝から会場の設営、会場内の観客誘導や入場チケットの確認、終了後の撤収作業を手伝いました。

多くの方にお越し頂き、1万5千発の花火を楽しみました。



国際交流事業

済州商工会議所青年部会訪問

9月23日(金)から同月25日(日)の日程で、中尾会長を始めとする下関商工会議所青年部会員5名で済州商工会議所青年部会を訪問しました。初日の23日には、済州商工会議所4階中会議室において来訪懇談会が開催され、その中で両会長によって友好関係を誓う共同声明書が作成され、下関・済州商工会議所青年部が今後も永く友好関係を続けていくことを約束しました。

また、済州商工会議所青年部から来日時に物産品の展示など何か新しい事業を実施したい旨の要請があり、今後検討していくことを約束しました。二日目の24日には、済州島南部に位置する西帰浦(ソギポ)潜水艦にご案内いただき、海中45メートルに沈む難破船やライトアップされたサンゴ礁や魚の群れを観覧して楽しみました。済州島での3日間を通して、済州商工会議所青年部会の皆様の温かなおもてなしや常に寄り添って帯同していただける優しさに触れ、これまで先輩方が築いてくださった両会の素晴らしい関係を後世へ繋いでいく大切さを改めて自覚しました。



日本商工会議所青年部連合会事業

令和4年度 日本商工会議所青年部 全国会長会議

4月28日(木)東京會館にて、全国各地商工会議所青年部会長を対象に地域経済を担うリーダーとしての資質の向上と意識の高揚を図るとともに、同志の意見交換によりお互いのYEG活動に役立てることを目的に「令和4年度日本商工会議所青年部 全国会長会議」が開催されました。

コロナ禍での開催ということで現地参加とWEB参加とで行われました。下関YEGからは中尾会長がWEB参加しました。会長会議は、令和4年度日本商工会議所青年部 西村会長の挨拶より始まり、続いて日本商工会議所三村会頭による講和があり、現在日本の抱えている問題を今後どう解決していくかについてご教授いただきました。

その後、組織活性化委員会の研修会に中尾会長が参加し、自単会の組織活性化について他単会の会長と意見交換を行いました。WEBでの参加でしたが、全国の今年度会長方とお会いでき大変有意義な時間となりました。



令和4年度中国ブロック商工会議所青年部連合会第1回役員会・委員会・定時総会・会長会議

5月21日(土)安芸グランドホテルにて、中国ブロック商工会議所青年部連合会役員会/会員総会/春の会長会議が開催されました。下関YEGより中尾会長が会員総会/春の会長会議へ参加しました。

会員総会では、令和5年度中国ブロック大会を山口県青連の柳井YEGが主幹単会として、柳井の地で開催されることが満場一致で承認されました。

また、会長会議では中国ブロック内の各県連及び各単会PRが行われ、下関YEGは中尾会長が単会PRを行いました。WEBと現地でのハイブリッド開催でしたが、久々に中国ブロック内のYEGメンバーに会えてとても良い一日となりました。



山口県商工会議所青年部連合会事業

第1回会長会議・会員アワー

4月16日(土)に宇部興産ビルにて第1回会長会議・会員アワーが開催されました。新型コロナウイルス感染症防止の為参加人数が制限されましたが、下関YEGからは中尾会長はじめ7名で参加してきました。

会長会議では令和3年度の事業報告を行い、収支決算や令和4年度の事業計画(案)・収支予算(案)・年間スケジュールなどを協議しました。また各単会の活動状況報告等があり、多くの単会が『会員増強』を目標にするなど情報交換の場となりました。



会員アワーでは宇部YEGオリジナルビジネスゲーム「YDBGで学ぶ経営戦略」が行われました。このゲームは「仕入」「製造」「販売」等経営に関わる決断において各々の性格や考え方が表れるゲーム内容となっており、大変よく考えられたものでした。参加者全員が勉強し、楽しみながら懇親を深めることができました。

通常総会では令和4年度役員及び令和4年度事業計画が承認され、中尾会長は県青連副会長として活動されることになりました。総会後のPRタイムでは「しものせき海峡まつり・源平まつり」をしっかりとPRしてきました。人数制限がありましたが県内他単会のメンバーとしっかり交流ができました。



令和4年度山口県商工会議所青年部連合会第36回会員大会岩国大会

6月18日(土)、岩国市の岩国国際観光ホテルにて、令和4年度山口県商工会議所青年部連合会第36回会員大会岩国大会が開催されました。下関YEGからは中尾会長をはじめ17名で参加しました。山口県内の各単会の会長が集う会長会議と一般会員へ向けた会員アワーが並行して行われました。

今回の会員アワーでは、「錦帯橋周辺散策」「岩国市防災学習館見学」「酒造見学」の3コースに分かれて行われました。下関YEGの会員は全員「錦帯橋周辺散策」に参加しました。暑い中の散策でしたが有意義に過ごせたと思います。



その後、式典が開催され参加YEGの紹介、県青連表彰、そして来年度の会員大会開催地が発表されました。式典後には記念講演が行われました。講師の神田織音氏に「三年寝太郎」と「錦帯橋」にまつわるお話をご講演いただきました。史実に基づいた話で会員達も興味津々に聞き入っていました。

会長会議・会員アワーの後は、大懇親会が行われました。県内の多くの会員達が久しぶりに顔を合わせ、お互いの近況を報告しあっていました。

県青連事業を基に繋がれる仲間がいるのはとても素晴らしいことだと思います。岩国の歴史を感じる会員大会で、終始とても和やかなムードに包まれた会となりました。



令和4年度前期新入会員



石田 学
(株)インダ電気工業所

令和4年度前期新入会員の石田です。
新型コロナの影響で多くのイベントが中止されていた中、3年振りに開催された海峡まつりに参加できるタイミングで入会出来て幸運でした。
祭り前日準備と当日の2日間は大変でしたがとても楽しく、YEGでの最初の大きなイベントとして良い思い出になりました。
人見知りが激しいのでうまく馴染めるか心配でしたが、祭りを通じて同期の仲間との距離も一気に縮まった気がします。
今後は出来る限り多くの会に参加し、先輩方に覚えていただけるように努めますので、よろしくお願いいたします。



大野 陽真
(医)おのお小児矯正歯科

令和4年度前期新入会員の大野陽真と申します。
仕事はおおの小児矯正歯科にて歯科診療を行っております。そんな私がYEGに入会した動機は2つあります。1つ目は広い視野を持ちたかったこと、2つ目は歯科関係以外の仲間が欲しいと思ったからです。
歯科業界は同業での繋がりは多くありますが他業種との関わりが少なく、井の中の蛙になるのが嫌だと感じていました。
YEGに入会してまだ短い期間ではありますが、素晴らしい同期そしてYEGの諸先輩方に恵まれていると実感しています。これからもYEGの輪を広げたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



河田 直樹
(有)アクア建工

私が下関YEGに入って、早くも4ヶ月が経過しました。この短い期間の中で沢山の活動に参加させていただき、とても良い経験を積ませていただいています。
なかでも、3年ぶりに開催されたもののせき海峡まつりは、YEGに入って初めて参加させていただいたイベントでした。
今まで、海峡まつりには一般客という立場でしか参加したことがなく、設営から後片付けまで行うことがどれだけ大変か経験することができました。会員開発のメンバーで販売したふく鍋は、売完こそできませんでした。最後まで協力することでメンバーの絆を深めることができたと思います。
YEGでの活動は、まだわからないことが多いですが、感謝と笑顔を大切にしながら、下関YEGを盛り上げていきたいです。



木村 千鶴
エコアース

令和4年度新入会員のエコアース代表の木村千鶴です。
今年で43歳になります。
私は旅行と美味しい食べ物を食べにいたり、作ったりすることが大好きです。下関商工会議所青年部に入会して四ヶ月が経ちました。
委員長 副委員長 室長 そして同期メンバーの皆様方がとても優しく、とても楽しく、とても情熱ある方々でとても感謝しています。
YEG活動は3年間しかありませんが、この3年間楽しくYEG活動を頑張りたいと思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



中條 将史
(株)花笑工房

私は入会前にYEGには自分で価値を見出して欲しいという話をされましたが最近その意味がわかってきました。
例会や委員会、ふく鍋など色々な活動を通して色々な方々と交流させていただきました。特に委員会の方々とは深い話もさせていただく事もあります。それこそ家族にも友人にも話したことの無い話をしたりする時もありました。YEGという環境だからこそできる話がある、私はそこに価値を感じました。もちろん私の価値観がYEGの方々にそぐわなかったり変わっていくこともあると思います。でも自分が良いのだからそれで良いと、最近は聞き直る事も覚えました。気を遣いすぎる所があるのでこれも成長かなと思っています。まだわからない事だらけですがもっと成長できるよう頑張っていきたいと思っています。



中村 努
(株)ユニコン

令和4年度前期新入会員の中村です。
宿泊施設や高速道路SAPAなどを運営する株式会社ユニコンという会社に勤務しております。お食事、お買物、ご宿泊の際はご連絡ください。
入会からまだ4ヶ月ですが、海峡まつりのふく鍋販売、3分間スピーチなど、YEGでしか味わえない濃い経験をさせてもらい、また、諸先輩方や同期メンバーとの出会いはこれまでにない刺激を頂いております。今では活動期間が空いてメンバーと会えないと寂しくなる43歳です。
新人とは言えない年齢ではありますが、YEG、下関の発展に微力ながらお手伝いができればと思います。今後ともよろしくお願い致します。



西島 麻衣
(株)KIREI

株式会社KIREIは主にエステサロンを営む会社です。私は5年前にこの会社の経営を引き継ぎました。そのときに残ってくれたスタッフとの絆を一生大切に、安心して働けるようにするために、もっと会社経営の勉強をする必要性を感じました。勉強をする中で地域社会との関わりを大切にするという事を学び、青年部に入会しました。青年部に入り、仕事以外で同期や先輩方という仲間ができたことは一生に残る大切な出会いです。その仲間と色々なイベントに参加をし、絆を深めていけるのも青年部に入会しないと体験できなかったことだと思います。これからも感謝を忘れずに学びを得たいと思います。



藤原 旭啓
(株)メイク機材

私の入会のきっかけは、仕事を通して下関YEGの方と知り合い、活動内容を知り興味を持ったことです。色んな異業種の方と交流を持つことができ、下関のお祭りや行事にも参加させていただくことで自己成長はもちろん、あらゆる面で学べる事が多いです。
なかでも、海峡まつりや海峡ウォークに参加させていただきましたが、祭りの事前準備や打合せなど作る側になって初めて知ることも多く、何よりYEGの先輩、同期の仲間と共に汗を流し、楽しみながら活動出来るのが一番の魅力ではないでしょうか。
自分を変えるきっかけや、人脈を増やしたい方、学びを深めたい方などYEGにはいろんな要素が詰まっていると思います。